

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

平成30年12月19日（水）

### 2 確認箇所

タンクエリア（Bエリア、B南エリア）

### 3 確認項目

Bエリア及びB南エリアにおけるタンクの設置状況

### 4 確認結果の概要

Bエリア及びB南エリアにおける溶接型（完成型）タンクの設置状況を確認した。（前回確認日：平成30年10月3日）

#### ア Bエリアの状況

- ・ Bエリアには、容量1,330 m<sup>3</sup>のタンクが10基及び容量770 m<sup>3</sup>のタンクが27基設置される計画であるが、エリア北側に、容量1,330 m<sup>3</sup>のタンクが5基、770 m<sup>3</sup>のタンクが12基設置（前回確認時：770 m<sup>3</sup>×5基）されていた。（写真1）
- ・ コンクリート製の外堰及び内堰は構築中であったが、設置済みのタンクの周囲には鋼製の仮堰が設置されており、一部のタンクは、既設多核種除去設備及び増設多核種除去設備の処理済水の受入タンクとして使用開始されていた。（写真2）
- ・ エリアの南側では、タンクの基礎工事が行われていた。（写真3）



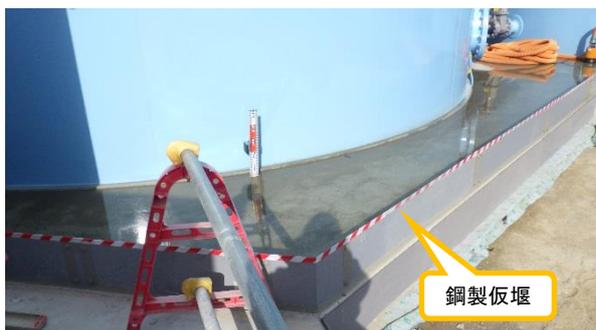
(写真1)

Bエリアのタンク設置状況  
(南側から撮影)



(写真2-1)

Bエリア北側のコンクリート堰基礎工事の状況（東側から撮影）



(写真 2 - 2)

Bエリア北側の使用開始されているタンクの状況



(写真 3)

Bエリア南側のタンク基礎工事の状況 (南東側から撮影)

#### イ B南エリアの状況

- B南エリアには、容量 1,330 m<sup>3</sup>のタンクが7基設置される計画であり、計画どおり全7基 (前回確認時：4基) のタンクが設置されていた。(写真4)
- コンクリート製の外堰及び内堰は構築中であったが、設置済みのタンクの周囲には鋼製の仮堰が設置されており、増設多核種除去設備処理済水の受入タンクとして使用開始されていた。(写真5)



(写真 4)

B南エリアのタンク設置状況  
(東側から撮影)



(写真5-1)  
B南エリア東側におけるコンクリート堰の構築状況（東側から撮影）



(写真5-2)  
タンク周囲の鋼製仮堰設置状況

- 5 プラント関連パラメータ等の確認  
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。